

富士見の景観

井戸尻考古館の史跡公園にトチノキがある。昭和46年に幼少の木を植えたので、樹齢はおよそ50年。目通り220cm、高さは25mほど。地上から5mのあたりから、四方にほうき状に枝を張って樹勢が良い。小枝の先には、2cmほどのとがった芽がいくつもついている。寒さや鳥などから新芽を守るためであろう、粘りとするヤニで覆われていて、それはキラキラしていた。

【樹木選定・評価 加々見一郎氏】



トチノキの芽



トチノキの花



冬、夜に小枝が光るのは？

トチノキ【学名:Aesculus turbinata】トチノキ科トチノキ属の落葉広葉樹。葉は大きく50cmにもなり、長い葉柄の先に倒卵形の小葉を掌状につけ、六月の初め頃その葉の間から穂状の花序が顔を出します。円錐形の花の蜜は甘く、多くの昆虫が集まります。果実は、熟すと厚い果皮が割れて、色つやの良い丸い種子を落とします。洗抜きを良くして食用に、皮むきをして洗濯用にと、古くから人々の生活に役立ってきました。また、『モチモチの木』に登場する木は、トチノキのことです。

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

広告

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html>の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成26年1月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性/7,446人(-20) 女性/7,785人(+7) 合計/15,231人(-13) 世帯/5,829世帯(±0)
- ◆発行日 平成26年2月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷